

天声人語

「ヒヤリハット」は、事故に
つながりかねない出来事を指す
言葉だ。引き継ぎに書いて同僚
に注意を促そうと、職場で心が
けている方も多いだろう。東京
都の有料老人ホーム「ライフ&

シニアハウス井草」もそうだ。でもここ
にはもう一つ、「にやりほっと」がある
▼介護していて思わず笑ってしまう、心
がなごむ。そんなお年寄りの言葉や振る
舞いを職員がカードに残している。ひな
人形を前に「これを見るとうれしくなる
なんて、私もまだまだ女の子だねえ」と
の言葉がある。「食欲がない。物欲なら
あるのだけど」とは、食事前の冗談であ
る▼昔のあだ名を教えてもらった、夫の
思い出話をしてくれた、なども。「ヒヤ
リハットだけではマイナス面ばかりが見
えがち。プラス面をみんなで共有しよう
としています」と、職員の金子彩香さん
(25)は言う▼小さな子のいる家庭は、あ
らゆる瞬間が「にやりほっと」かもしれ
ない。甘えるしぐさに目を細め、おませ
な言葉に驚く。忘れないよう書き留めて
いる方もおられよう▼同僚でも夫婦や親
子でも、一緒の時間を過ごせば心がなご
むような出来事は訪れる。でも忙しかっ
たり、関係がよくなかったりして微笑み
合う余裕を失うこともある。距離がもっ
と近くなる機会なのに▼この老人ホーム
では、にやりほっとの記録から「へえ、
こんなことあったんですか」と話が弾む
ことが多いそうだ。一緒にいる空間が
その分温かくなる。「介護者」と「入
居者」という立場を少しだけ忘れて。

2016・6・6

購読・配達◇お申し込み0120-33-0843 ◇お尋ね03-5540-7715(7~21時) 紙面関連ご質問・ご意見◆6日から0570-05-7616(平日9~21時、土曜9~18時)